

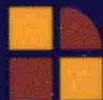
日本への解読

泛读日本

ハチミシナスニコイミ

南海 编著

世界图书出版公司



日本への解説

泛读日本

南海 编著

世界图书出版公司

上海·西安·北京·广州

图书在版编目 (CIP) 数据

泛读日本 / 南海编著. —上海: 上海世界图书出版公司, 2010.3

ISBN 978-7-5100-1760-5

I. ①泛… II. ①南… III. ①日语—教材 ②日本—概况 IV. ①H36

中国版本图书馆CIP数据核字(2009)第243873号

泛读日本

南海 编著

上海世界图书出版公司出版发行

上海市广中路88号

邮政编码 200083

上海市宝山区周西印刷厂印刷

如有印刷装订质量问题, 请与印刷厂联系

(质检科电话: 021-66157636)

各地新华书店经销

开本: 889×1194 1/32 印张: 7.125 字数: 170 000

2010年3月第1版 2010年3月第1次印刷

ISBN 978-7-5100-1760-5/H · 962

定价: 14.80元

<http://www.wpcsh.com.cn>

<http://www.wpcsh.com>

前 言

本书从人文地理、历史文化、社会风俗等多角度系统、经典地概括了日本的过去和现在。全书共分25课，每课由“读课文、记单词、学句型、做练习”四个基础部分构成。

本书既可以作为大中专日语泛读教材，也是一本集中、全面介绍日本概况的初级读物。应用面广，实用性强。

为了方便初学者阅读，全部课文均附有中文译文，课文中出现的日文汉字一律施以平假名读音，练习均附有练习答案。

书中错误和不足之处，敬请批评指正。

编 者

2010年初



目次

第1課	日本列島と風土・気候……………	1
第2課	日本列島に住みついた人々……………	8
第3課	日本国家の誕生と天皇……………	15
第4課	「かな」の発明と日本語の世界……………	22
第5課	民話「桃太郎」の誕生……………	29
第6課	和室の安らぎは自然の温もり……………	36
第7課	季節感を味わう日本料理……………	43
第8課	茶の湯の心は「一期一会」……………	50
第9課	神道と日本人の宗教観……………	57
第10課	日本人と「察し」の文化……………	64
第11課	明治維新と近代国家への道……………	71
第12課	奇跡の戦後復興からバブル崩壊へ……………	78
第13課	日本社会の人間関係……………	85
第14課	日本人の精神構造……………	91
第15課	日本社会の贈答習慣……………	98
第16課	かつて日本は公害列島と言われた……………	105
第17課	ごみ処理費と国防費が同額とは……………	112
第18課	日本型経営はどう変わるのか……………	119
第19課	女性の晩婚化と少子化現象……………	126

第 20 課	長寿が喜べない高齢社会	133
第 21 課	学校週五日制の波紋	140
第 22 課	変わりつつある日本人の労働観	147
第 23 課	日本社会と外国人労働者	154
第 24 課	食料自給率 40% の経済大国日本	162
第 25 課	高まる改憲論、日本はどこへ行く	169

練習答案	176
课文译文	185

第 3 課	「日本」のイメージ	第 3 課
第 4 課	「日本」のイメージ	第 4 課
第 5 課	「日本」のイメージ	第 5 課
第 6 課	「日本」のイメージ	第 6 課
第 7 課	「日本」のイメージ	第 7 課
第 8 課	「日本」のイメージ	第 8 課
第 9 課	「日本」のイメージ	第 9 課
第 10 課	「日本」のイメージ	第 10 課
第 11 課	「日本」のイメージ	第 11 課
第 12 課	「日本」のイメージ	第 12 課
第 13 課	「日本」のイメージ	第 13 課
第 14 課	「日本」のイメージ	第 14 課
第 15 課	「日本」のイメージ	第 15 課
第 16 課	「日本」のイメージ	第 16 課
第 17 課	「日本」のイメージ	第 17 課
第 18 課	「日本」のイメージ	第 18 課
第 19 課	「日本」のイメージ	第 19 課

第1課

にほんれつとう ふう ど きこう 日本列島と風土・気候

課 文

今の日本は四方を海に囲まれた島国ですが、1万年前の日本はユーラシア大陸とつながっていました。コンピューター処理された日本列島周辺の地形図を見るとわかるように、白い部分は現在では浅い海なのですが、かつてはこの部分が大陸と地続きで、今の日本海は大きな湖のようなものでした。それが今から約5000～6000年前、地球が温暖化し始めると、それに伴って海水面が上昇し、日本は大陸から分離して現在の形になったのです。現在の日本列島は北海道、本州、四国、九州と、たくさんの小さな島々から成ります。国土面積は37万平方キロメートルです。

気候についてみると、日本は南北に約3000キロあり、北の端が中国黒龍江省のハルピンとほぼ同じ緯度で、南の端が海南島の北岸と同じ緯度ですから、気候の地域差はかなりあります。例えば、流水が接岸する北海道の根室の年平均気温(1961～1990年)は5.9度ですが、亜熱帯に属する沖縄の那覇では22.4度です。桜の開花も那覇では2月中旬ですが、

北海道の札幌では5月上旬であり、3ヶ月近いずれがあります。

また、日本は四季の変化が明瞭ですが、太平洋側と日本海側では気候に大きな違いがあるのが特徴です。それは夏は太平洋から南東季節風が吹き、冬は大陸から北西季節風が吹くからですが、日本列島は山脈が縦断しているので、季節風が吹きつける側は雨や雪が多くなり、山を越えると乾燥します。そのため、日本の気候は梅雨から夏にかけて雨が多くなる太平洋岸式気候と、冬に雪や雨が多くなる日本海岸式気候と、大きくは二つに分けることができます。夏の初めの梅雨は、しばしば日本に集中豪雨をもたらし、夏から秋にかけては、毎年のように台風が襲います。そのうちで日本列島に大きな災害をもたらすものは、9月の中、下旬に来襲する傾向があります。

その他、日本列島は環太平洋地震帯にあるため、地殻変動、断層活動、火山活動も活発で、日本は地震多発国として有名です。日本史上最大の被害をもたらした地震は1923年9月の関東大震災で、マグニチュード7.9、東京、横浜では震度7を記録、大火災の発生もあって、死者、行方不明者14万2800余人を出しました。1995年1月にも、マグニチュード7.3の直下型地震が阪神地区を襲い、6433人の死者、行方不明者と推定10兆円の被害をもたらしました。

そのため、日本では昔から人々が恐れるものを列挙して、「地震、雷、火事、親父」と呼んできたのですが、その一方では、古来、海の幸、山の幸に恵まれ、みずみずしい稲の穂が実るので、「瑞穂の国」と呼ばれたほど、自然環境の豊か

な国でした。現在も日本の国土の約70パーセントを占める
 山地は森林で覆われており、世界でもトップクラスの森林保
 有国なのです。

単語

ユーラシア大陸	(名)	欧亚大陆
つながる	(動)	连接、联系
ハルビン	(名)	哈尔滨 (中国城市名)
流氷	(名)	流冰、浮冰
ずれ	(名)	差距、差异、偏差
縦断	(名・サ変動)	纵贯、纵断
吹きつける	(動)	狂吹
集中豪雨	(名)	集中性暴雨
もたらす	(動)	带来、造成
マグニチュード	(名)	地震震级
行方不明者	(名)	失踪者
海の幸、山の幸	(名)	山珍海味
みずみずしい	(形容)	娇嫩、娇艳
トップクラス	(名)	最高级别、头等

句型

1. ～に伴う / ～に伴って 意为“伴随……”；“随着……”。
 - 通信手段の発達に伴い、電報をはじめとする従来の通信が姿を消しつつある。(伴随着通讯手段的发展，以电报为首的传统通讯正逐步消失。)
 - 体の成長に伴って、精神的にも大人になってゆく。(伴随着身体的成长，在心理上也逐渐成熟起来。)

2. ～からなる 意为“由……构成、组成”。

- マツダは世界で初めて、植物 100% の繊維からなる自動車内装用の部品を開発した。(马自达公司在世界首创开发出由百分之百植物纤维构成的汽车内装饰部件。)
- 6 月 15 日、ビキニ姿の美人 1500 人からなる五輪マークが広州市でお目見えとなりました。(6 月 15 日, 由 1500 名比基尼打扮的丽人组成的奥运五环图案在广州市首次与观众见面。)

3. ～について 意为“有关……”; “关于……”。

- 中村さんは中国の少数民族の習慣風俗について研究している。(中村研究中国少数民族的风俗习惯。)
- 会議では、地球温暖化について激しい論議が繰り広げられたのです。(在会议上, 关于全球温室化问题, 展开了激烈的讨论。)

4. ～として 意为“作为……”。

- 日本経済の研究を目的として、留学する学生も多い。(也有很多留学生以研究日本经济为目的。)
- それは国会議員としてあるまじき行為だと思われる。(作为国会议员, 那被认为是不相称的行为。)

5. ～ほど 意为“甚至……”。

- 試合に負けて、泣きたいほど悔しかったのです。(比赛输了, 懊悔得简直要哭了。)
- 伝説中の楊貴妃は憎らしいほどきれいだった。(传说中的杨贵妃漂亮得令人妒嫉。)



練習

I. 文字・語彙

次の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。その読み方をそれぞれの ABCD から一つ選びなさい。

問1 今の日本は四方を海に囲まれた島国です。

- | | | |
|--------|---------|---------|
| (1) 四方 | A. しほ | B. しほう |
| | C. よんかた | D. よんほう |
| (2) 囲 | A. かか | B. かけ |
| | C. かき | D. かこ |
| (3) 島国 | A. しまくに | B. しまこく |
| | C. しまぐに | D. しまごく |

問2 日本列島は北海道、本州、四国、九州と、6800 を越す小さな島々から成ります。

- | | | |
|--------|---------|---------|
| (1) 四国 | A. しこく | B. よんくに |
| | C. しごく | D. よんこく |
| (2) 越 | A. えつ | B. こ |
| | C. こえ | D. こわ |
| (3) 島々 | A. しましま | B. とうとう |
| | C. しまじま | D. とうどう |

問3 例えば、流水が接岸する北海道の根室の年平均気温は5.9度です。

- | | | |
|--------|-----------|-----------|
| (1) 流水 | A. りゅうひょう | B. ながれこおり |
| | C. りゅうひよ | D. ながれごおり |

- (2) 接岸 A. せつきし B. せつがん
C. せつぎし D. せつかん
- (3) 根室 A. こんしつ B. こんむろ
C. ねむろ D. ねしつ

問 4 1995 年 1 月に、マグニチュード 7.3、震度 7 の直下型地震が阪神地区を襲い、大きな被害をもたらしました。

- (1) 直下 A. ちよつか B. ちよした
C. ちゅつか D. ちゅした
- (2) 襲 A. しゅう B. おお
C. おそ D. げき
- (3) 被害 A. ひかい B. こうがい
C. こうかい D. ひがい

問 5 日本では昔から人々が恐れるものを列挙して、「地震・雷・火事・親父」と呼んできたのです。

- (1) 恐 A. おく B. きょう
C. おさ D. おそ
- (2) 列挙 A. れつきよ B. れいきよ
C. れつきよ D. れつあげ
- (3) 雷 A. かりみな B. かみなり
C. かみりな D. かなみり

II. 文型・文法

次の文の（ ）にはどんな言葉を入れたらよいか。
ABCD から最も適当なものを一つ選びなさい。

- (1) 彼は今度国費留学生（ ）日本に来ました。
A. について B. として C. に従って D. にとって

- (2) 最初は心配だったが、同じ練習をくりかえす（ ）、
少しずつ自信がついてきた。
A. について B. として C. に従って D. にとって
- (3) この点（ ）は問題がありません。
A. について B. として C. に従って D. にとって
- (4) 政府からの慰問品を山（ ）もらった。
A. として B. とともに C. ほど D. から
- (5) 宿泊棟、創作棟、展示棟（ ）施設がいずれも有名な
デザイナーによって設計されたのです。
A. について B. として C. の D. からなる

第 2 課

にほんれっとう す ひとびと
日本列島に住みついた人々

課 文

課 文

日本人の祖先はどこから来たのでしょうか。はっきりしているのは、日本が大陸から分離する前に日本列島地域に住んでいた人たちは、大陸の住人だったことです。その多くが北方系、或いは南方系のモンゴロイドであることは明らかで、日本語がアルタイ系言語（モンゴル語、満州語、朝鮮語など）に属することはよく知られています。北海道にはアイヌ民族も住んでいましたが、その系統については定説はありません。

やがて気候が温暖になると、日本列島には針葉樹林や大型動物にかわって落葉広葉樹林や中小動物が増え、人々は土器や弓矢や磨製石器を使うようになりました。この土器は縄目の文様を特徴とすることから縄文土器と呼ばれ、その生活文化を縄文文化と言います。縄文人は堅穴住居に住み、主に狩猟や漁労、木の実の採集によって生活していました。この時代は約1万3000年前から前400年ごろまで続きますが、縄文中期には、雑穀や豆などを栽培するなど、原始的な農耕を行う地域が生まれています。

紀元前5世紀末になると、中国大陆からの影響を受けて、縄文文化にかわる新しい文化が九州地方に生まれました。この文化は褐色で薄手の弥生土器を伴うことから弥生文化と呼ばれますが、青銅器や鉄器などの金属器を使用し、水稻農耕を行い、村落生活を営んでいます。これらを伝えたのは朝鮮半島から渡ってきた人たちで、この水稻農耕は半世紀経つた経たないのうちに東北地方にまで広がりました。この弥生時代を通して、半島からの渡来人と縄文人との混血が進み、現在の日本人の祖先となるのですが、この弥生時代は小国乱立と戦乱の時代でした。その混乱を収束させたのが、4世紀中頃に成立した日本最初の統一政権である大和朝廷です。この大和の大王が、後に天皇と呼ばれるようになります。

当時の日本は中国から「倭」と呼ばれていました。中国の史書「後漢書」や「魏志倭人伝」には、「倭国は紀元前後には100余国に分かれていたが、長い倭国大乱を経て、3世紀ごろには卑弥呼を女王とし、約30の小国が従う邪馬台国が生まれた。男はみな入れ墨をする。女子は髪を束ねて、布の中央に穴をあけ、そこから頭を出して着ている。気候は温暖で、年中生野菜を食べ、裸足で生活している。人は手づかみで食べ、酒好きで、100歳や80～90歳くらいまで長生きする人が多い。」と書いてあります。確かに、生野菜を食べる、酒好き、長生きなど、現代日本人にも通じますね。

一方、北の北海道に住むアイヌ民族は倭人のことを「シャモ」（「隣人を意味する語」と呼びました。その名前のおり、倭人とアイヌ民族は、縄文以来、お互いに隣人として平和的な交易関係を結んでいました。しかし、15世紀になると、

倭人のアイヌの地——北海道への侵攻が強まりました。この倭人の侵略に対してアイヌ民族は何度も蜂起し、大きな戦いを繰り広げましたが、最終的には敗北し、江戸時代には松前藩の支配下に置かれました。そして明治以降は、アイヌ民族を「旧土人」と蔑視する明治政府の強圧的な同化政策が行われたため、アイヌ固有の慣習、文化はほとんど途絶え、現在では民族の人口も2万7000～8000人へと大幅に減ってしまっただけです。

记
单 词

住人	(名)	居民, 居住的人
モンゴロイド	(名)	蒙古人种
アルタイ系言語	(名)	阿尔泰语系
アイヌ民族	(名)	阿伊努民族(日本少数民族)
定説	(名)	定论
土器	(名)	陶器, 土器
縄目	(名)	绳结
漁労	(名)	打鱼, 捕鱼
木の实	(名)	果实
雑穀	(名)	杂粮, 粗粮
薄手	(名)	轻薄, 较薄
渡来人	(名)	外国人
収束	(名)	结束
入れ墨	(名)	纹身
手づかみ	(名・サ変動)	拿手抓
蜂起	(名・サ変動)	起义, 暴动
繰り広げる	(動)	展开, 进行
途絶える	(動)	断绝, 中断

学

句型

1. **～にかわって** 意为“取代……”；“替代……”。

- 部長がフランス出張に行ってるから、課長は部長に代わって例の事件に対応します。(由于部长去法国出差了，因此科长替代部长应付那件事。)
- 一同に代わってお礼を申し上げます。(我代表大家向您致谢。)

2. **～によって** 意为“根据……”；“由于……”。

- 交渉の相手によってはやり方を変える時もある。(根据交涉的不同，有时会变换做法。)
- この夏の猛烈な暑さによって、農作物に大きな被害が出た。(因为这个夏天的酷暑，农作物遭受了很大的损害。)

3. **～を通して** 意为“通过……”；“经过……”。

- 二人はインターネットを通して知り合いました。(两个人通过因特网相识了。)
- 社長と面会するには、まず受付を通して連絡をとってみてください。(要见总经理，请首先通过接待处联系一下。)

4. **～ようになります** 意为“变得……”。

- アンテナの位置を変えたので、テレビがよく映るようになった。(由于改变了天线位置，电视变得清楚了。)
- 辞書を使って、レポートがかけるようになりました。(可以使用辞典写报告了。)